



岩花 寛之 議員

し尿処理の更新計画は

坪根町長 周辺自治体、企業と連携し考える

図 一部事務組合の見解は。
垂水(勇)課長 豊前市が来年度の予算編成をしており、もう少し時



生活環境施設視察

図 更新計画の進捗状況は。
垂水(勇)課長 吉富町の公共下水道につなぎ込む施設を建設する案と、既存施設を稼働させながら建設する案の2つがある。

図 専門的見解が必須であり、担当課だけではなく、上毛町としてコンサルタントやアドバイザーを入れるべきでは。
町長 担当課だけというわけでは

図 一部事務組合の意思決定は非常に時間がかかるうえ、一番の問題は責任の所在が曖昧になることだと考える。当事者意識を持ち、上毛町としての更新計画が最良かを真実に検討してもらいたい。
町長 まさに一部事務組合のあり方が問われていると思う。また広域圏のあり方も考えていかねばならず、担当課を通じてしっかり調査をしていきたい。

図 更新計画に2つの案があるがどうして組合で1つに絞れないのか。
垂水(勇)課長 2案に絞ったタイミングで豊前市から共同処理の提案があり、決定に至っていない。

図 ホームページやSNSにアクセスできない方も多いと思う。ポ

図 もっと住民や有識者の意見を聞き、より多くのアクセスが得られるようにできないか。
福田課長 住民の意見を反映する広報モニター制度について今後検討していきたい。

図 第2次総合計画の中で、町の特性を広く提案し情報を発信することで、定住人口の増加を目指すという目的があるが、具体的な方針や方向性は。
福田企画情報課長 移住・定住に向けた情報については、ホームページを活用しつつ、今年度始めたフェイスブックをより一層活用していきたい。



上毛町フェイスブック

図 広報に関して町長の所感。
町長 今や子どもからお年寄りまで、個人的にも世界に情報を発信する時代になっており、行政としてもしっかりと進めていかねばならないと改めて感じている。ふるさと納税の成功も非常にいいヒントになる。多くの人に見てもらい満足してもらうには良いコンテンツを揃えなければなら

図 町内の観光施設に展示できる場所の確保など考えられないか。
福田課長 イベントなどのポスターは作成している。上毛町自体をアピールするポスターは作成していない。現在、観光パンフレットの作成に取り組んでおり、その中に多くの情報を盛り込みたい。



三田 敏和 議員

高校生の英語圏への派遣事業は

村上教務課長 独自の支援施策の検討も必要



チュラローンコーン大学附属小学校来町

図 これまでの海外派遣事業の具体的な数字による成果は。
村上教務課長 具体的な数字による成果は難しいが、成果を示す実績は2つある。1つは、派遣先をタイ王国に変更後、行くだけの片道交流から、互いの国を行き来する相互交流に発展した。2つ目は、本年8月にチュラローンコーン大学附属小学校と姉妹校提携協定の締結につながった

図 本校給食は無償化の自治体が3%と認識しているが原則、保護者が負担することが望ましい。
町長 無償化の自治体が約3%と認識しているが原則、保護者が負担することが望ましい。

図 米飯給食を増やせないか。
教育長 米飯が週4日、パンが1日である。やはりパンもという声がある。今後、検討していく。



給食費集金箱

図 本校の英語教育の取り組みは。
村上課長 小学校1年生段階から英語に親しむ活動を取り入れた授業、バンコク友好の翼の事業。中学生は英検塾など、義務教育段階で英語能力の向上や外国との異文化交流を目的として実施している。今後は義務教育段階で終わらせることなく、高等学校や大学などの高等教育段階においても、本町独自の支援施策を検討する必要もあると考えている。



南吉富小学校給食

図 未納の実態は。
教育長 平成28年度未納はない。遅れて納入する家庭はあるが、まずは担任が保護者に連絡している。担任などに大きな負担がかかることは現状ではない。